受業形態 授業 単位の種別と単位数 履修単位:1 制設学科 物質化学工学科 別家学年 3 制設別 後期 週時間数 2 教科書/教材 無機化学 改訂版(木田茂夫著,裳華房) 旦当教員 安田 賢生 別達目標	富	山高等朝	門学校	開講年度	平成29年度 (2	2017年度)	授第	<b>美科目</b>	無機化学Ⅱ
技術   現場   単位の規則と単位数   規修物に 1   根修物に 1   根修物に 2   対象学年   3   3   対象学年   3   2   対象学年   3   対象学年	科目基础	<b>楚情報</b>							
対象学年   対象学年   対象学年   対象学年   対象学年   対象学年   対象理例   対象理例   対象   対象理例   対象理例   対象理例   対象理例   対象理例   対象理   対象理の   対象理を   対象を   対象理を   対象を   対象理を   対象理	科目番号		0191			科目区分	Ē	専門 / 選	択
総部 後期 後期 2   2   2   2   2   2   2   2   2   2	授業形態					単位の種別と単位	数	覆修単位	: 1
###世   2 日   1 日	開設学科物質化学工学科			工学科	'科		3	3	
型・						週時間数 2		2	
計差目標	教科書/教	 女材	無機化学	改訂版(木田茂)	 訂版(木田茂夫著,裳華房)				
おきの底元素の単体について理解でき、説明できる。	担当教員		安田 賢生	Ė	·				
おきの底元素の単体について理解でき、説明できる。	到達目	 票							
理想的な到達レベルの目空   非登底元素の単体について理解できた。   お食属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   金属元素の単体について理解できた。   公園元素の単体について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   水素の化合物について理解できた。   小口ゲン化物について理解できた。   小口ゲン化物について理解できたが表に概要   小口ゲン化物について理解できた。   小口ゲン化物について理解できたが表に表に変を使います。   本間では、   小口ゲン化物について理解できたが表に表に変を使います。   本間では、   小口ゲン化物について理解できたが表に変を使います。   本間を表に表に対して表に表にして表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に表に	2. 金属元 3. 水素の 4. ハロゲ	素の単体に 化合物につ ・ ン化物につ	:ついて理解 <sup>-</sup> いて理解でき	でき、説明できる。 き、説明できる。	3.				
押価項目	<u>ルーブ!</u>	リック				_			
では、				理想的な到達レベルの目安  標		標準的な到達レベルの目安		安	未到達レベルの目安
	評価項目1								
中個項目4 説明できる。	評価項目	2						理解でき	
学科の到達目標項目との関係 教育方法等    取要	評価項目3			説明できる。		水素の化合物について理解できる。		解できる	
大き	評価項目	4		ハロゲン化物( 説明できる。	ハロゲン化物について理解でき、 ハロゲ 説明できる。 。			解できる	/ 0,13 / 0 0
大き	学科の発	到達目標」	頁目との関	 ]係	<u> </u>				
現要 1、2 年で学習した一般化学および無機化学 I を基礎にして,無機化合物の性質を理解するうえで必要な基本事項, 気 な概念や規則の習得を図ることを目的とする。 調念			•						
体観念や規則の習得を図るごとを目的とする。   3講義			1. 2年		 (学および無機化学 I	 を基礎にして. 無機	化合物	 の性質を	理解するうえで必要な基本事項. 新
### おからないあるいは理解不足のところはその日のうちに理解するように努めること。	<b>以</b> 安		な概念や	規則の習得を図る	ことを目的とする。			- 1-7- 0	
	授業の進	め方・方法	講義						
週   授業内容   週ごとの到達目標   1週   単体   オリエンテーション,単原子分子, 二原子分子   2週	注意点		再試験を	:行うこともあるカ	「,出席率の悪い(1 <i>」</i>	/ 5 を超える欠席等)	うに努 ・等の <sup>5</sup>	めること 学生は, 	て。 受験資格を失うことがある。
### 2月 1週 単体 オリエンテーション、単原子分子、二原子分子 2週 " 三原子分子、炭素、ケイ素 3週 " リン、硫黄 4週 " 金属結合 (1) 5週 " 金属結合 (2) 6週 " 典型金属元素 7週 " 遷移元素、内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遷移元素 内遭移元素 内遭移元素 内遭移元素 内遭方人 中間テストの解答 中間テストの解答 10週 水素の化合物 水素化物、ボラン、メタン、アンモニア 11週 " 14, 15 & 16 族水素化合物 12週 " 八口ゲン化水素 13週 八口ゲン化物 金属八口ゲン化物 14週 " 非金属八口ゲン化物 15週 期末テスト 期末テスト 期末テスト 第末テストの解答、アンケート 甲ピデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 7月類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週評価割合 日間テスト 第末テスト 合計 金合評価割合 50 50 100 50 50 100 50 50 50 100 50 50 50 100 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 5	授業計画	画		1					
### 1978			週	授業内容			過ごとσ	)到達目	票
### 3iaia			1週	単体		オリエンテーション, 単原子分子, 二原子分子			
### ### ### ### ### ### #### ### #### ####			2週	п		=	三原子分子,炭素、ケイ素		
### A STOR	後期	3rdQ	3週	11		IJ	リン、硫黄		
### ### ### ### #####################			4週	11		<b>±</b>	金属結合(1)		
### 2015			5週	11		<b>á</b>	金属結合(2)		
### PHIFTAト 中間テスト   10週 中間テストの解答 中間テストの解答   中間テストの解答   10週 水素の化合物   水素化物、ボラン、メタン、アンモニア   11週 "   14,15&16族水素化合物   12週 "   八ロゲン化水素   13週 八ロゲン化物   14週 "   非金属八ロゲン化物   15週 期末テスト   期末テスト   16週 期末テストの解答、アンケート   東京アンケート   東京アンケート			6週	"		典	東型金属	<b>貳元素</b>	
### Pillong			7週	"		i	遷移元素、内遷移元素		
### Pilip			8週	中間テスト		中間テスト			
11週			9週	中間テストの解答		中間テストの解答			
4thQ   12週			10週	水素の化合物			水素化物,ボラン,メタン,アンモニア		
4thQ   12週			11週	"		1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
4th Q   13週   八口ゲン化物   金属八口ゲン化物   14週   #金属八口ゲン化物   15週   期末テスト   期末テスト   期末テスト   16週   期末テストの解答、アンケート   期末テストの解答、アンケート   アンケート   東京ストの解答、アンケート   東京ストの解答、東京ストの解答、アンケート   東京ストの解答、アンケート		411.0		"		1	ハロゲン化水素		
14週 "     非金属八口ゲン化物       15週 期末テスト     16週 期末テストの解答、アンケート     期末テストの解答、アンケート       Eデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標     分野 学習内容の到達目標       分野 学習内容 学習内容の到達目標     対策の場所ののののののののののののののののののののののののののののののののののの		4thQ		ハロゲン化物		<b>á</b>	金属ハロゲン化物		
15週 期末テスト   期末テスト   期末テスト   期末テスト   16週 期末テストの解答、アンケート   期末テストの解答、アンケート   期末テストの解答、アンケート   日子 アカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容と到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容の到達目標   日本 アルコアカリキュラムの学習内容と知道に対象を表現しています。						<b>1</b>	非金属八口ゲン化物		
16週   期末テストの解答、アンケート   期末テストの解答, アンケート   日本				期末テスト			期末テスト		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標       分類     分野     学習内容     学習内容の到達目標     到達レベル     授業週       評価割合     中間テスト     期末テスト     合計       総合評価割合     50     50     100       基礎的能力     0     0     0       専門的能力     50     100							期末テストの解答, アンケート		
対類     分野     学習内容     学習内容の到達目標     到達レベル     授業週       平価割合     中間テスト     期末テスト     合計       総合評価割合     50     50     100       基礎的能力     0     0     0       専門的能力     50     50     100	Eデル <sup>-</sup>	コアカリニ			·	12.			
中間テスト     期末テスト     合計       総合評価割合     50     50     100       基礎的能力     0     0     0       専門的能力     50     50     100		<u> </u>	1			 煙			到達レベル、授業调
中間テスト     期末テスト     合計       総合評価割合     50     50     100       基礎的能力     0     0     0       専門的能力     50     50     100			/// 131	l i Hi i H	一」口にはついては年日。	NA.			お佐ひ: VV  以木匠
総合評価割合5050100基礎的能力000専門的能力5050100	十1川古り			山関ニフト		脚士テスト			<b>△</b> ≣∔
基礎的能力000専門的能力5050100	公△≕圧	割今							
専門的能力   50   50   100					1				
				50		50			100

分野横断的能力